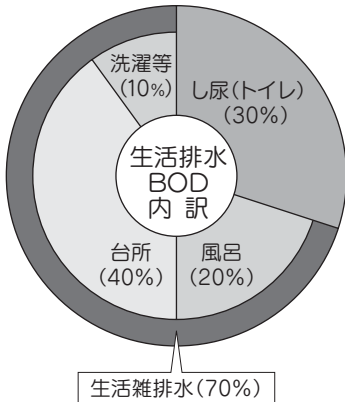


川や海を汚していませんか？



「家のまわりの側溝や水路からいやなおいがする」「川や海が汚れて生きものが少なくなった」と思ったことはありませんか？ これらのおいや汚れは、実はわたしたちが日常生活の中で炊事や洗濯、お風呂やトイレなどで利用して汚してしまった

『生活排水』が原因です！



わたしたちは、1日に1人あたり200リットルの生活排水を流し、その中に含まれる汚れBOD(汚濁物質)は43gあります。その内訳は、し尿(トイレ)によるものが13g(30%)で台所などから出る生活雑排水によるものが30g(70%)と

特に生活雑排水が汚れの原因となっています。

魚がすすめるBOD濃度は5mg/リットル以下ですが、生活雑排水をそうした濃度以下にするには多量の水が必要となります。たとえば、米のとぎ汁(500ミリリットル)を魚がすすめる水質にするためには、浴槽(300リットル)4杯分もの水が必要になります。

公共下水道は、

生活排水を「污水管」で集めて「終末処理場」できれいな水へと処理してから海へと放流するため、側溝や水路、川などに生活排水が流れなくなったり、海をきれいにするなど、

公共用水域へ排出される生活排水200リットル中の汚れ(BOD)			
	生活排水	処理形態	公共用水域への排出量
公共下水道	し尿 13g 生活雑排水 30g	公共下水道 (污水管および処理場)	3g
浄化槽 (合併浄化槽)	し尿 13g 生活雑排水 30g	浄化槽	4g
みなし浄化槽 (単独浄化槽)	し尿 13g 生活雑排水 30g	みなし浄化槽	35g
くみ取り便所	し尿 13g 生活雑排水 30g	し尿処理施設	30g

生活環境の向上や自然環境の保全を行っています。

公共下水道が整備された地域では下水道法および市条例により、いままで側溝や水路などに流していた家庭からの排水(台所・風呂場・浄化槽など)および事業所からの排水は、すみやかに(おおむね1年以内に)公共下水道に接続しなければならないよう定められています。また、くみ取り便所は3年以内に公共下水道に接続された水洗便所に改造しなければなりません。

公共下水道が利用できる地域の方で、
工事がまだお済みでない方は、
1日も早く公共下水道へ接続してください！



【お問い合わせ先】津久見市役所 上下水道課 下水道担当 ☎82-9516

下水道ホームページ <http://www.city.tsukumi.oita.jp/6/13/547/index.html>